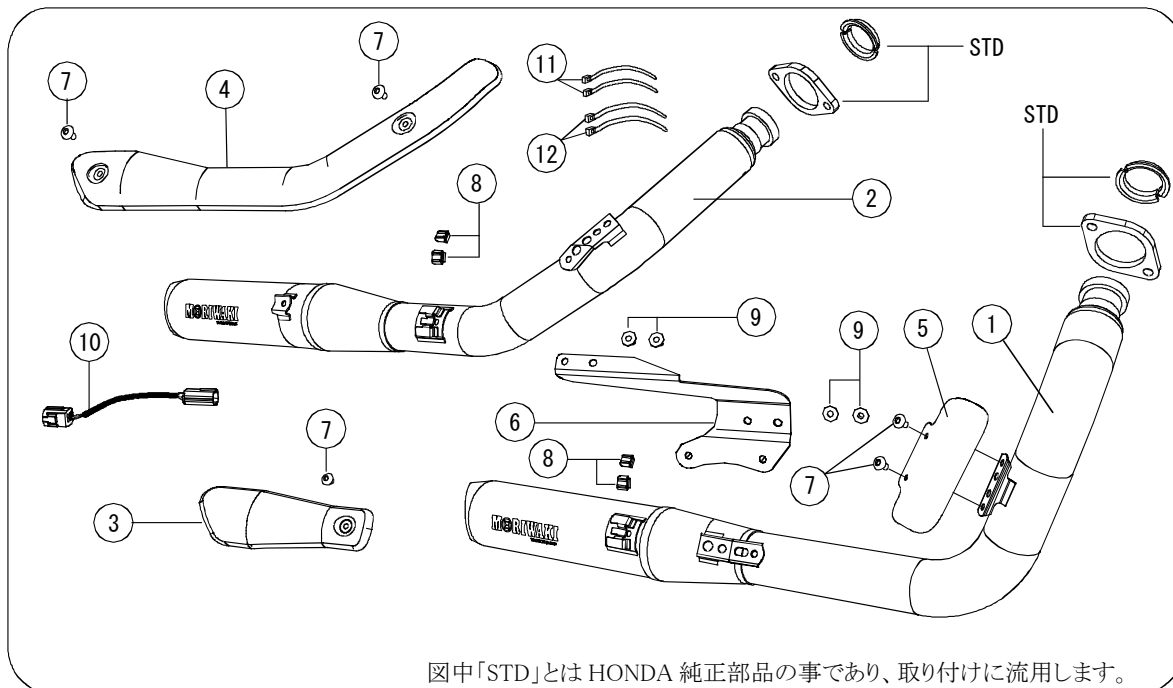


## MORIWAKI-Galaxy (WT/ANO/Blue)

HONDA Shadow '08~  
Shadow Phantom '09~

[Part No.] 01810-H41K9-00 /01810-H41K9-10 /01810-H41K9-20



## 【構成部品一覧】

No.	部品番号	商品名	数量	単価(税抜)	No.	部品番号	商品名	数量	単価(税抜)
1	18110-H41K9-00	フロントパイプ #1	1	¥45,000	6	18932-H41K9-00	テールパイプステー	1	¥2,300
2	18120-H41K9-00	フロントパイプ #2	1	¥45,000	7	97B000-06008	トラスネジ M6x8	5	¥100
3	18941-H41G5-00	ヒートカバー,F,ホワイト	1	¥8,900	8	18293-MN0-000	ラバー、プロテクター	4	¥129
	18941-H41G5-10	ヒートカバー,F,アノダイズド	1	¥8,900	9	94050-08000	フランジナット M8	4	¥100
	18941-H41G5-20	ヒートカバー,F,ブルー	1	¥8,900	10	36352-H41K9-00	延長カップラー	1	¥2,500
4	18942-H41G5-00	ヒートカバー,R,ホワイト	1	¥19,000	11	90650-25100-00	セルフロックバンド 2.5x100 WT	2	¥30
	18942-H41G5-10	ヒートカバー,R,アノダイズド	1	¥19,000	12	90650-35150-00	セルフロックバンド 3.5x150 WT	2	¥40
	18942-H41G5-20	ヒートカバー,R,ブルー	1	¥19,000	13	排出ガス試験結果証明書(Shadow、Shadow Phantom)		各 1	-
5	18943-H41K9-00	ヒートガード	1	¥3,100	14	取扱説明書		1	-

## 【製品仕様】

製品名	MORIWAKI-Galaxy '08~ Shadow '09~ Shadow Phantom	商品重量	7.0kg (STD:12kg)
適合機種	HONDA Shadow (EBL-RC50) Shadow Phantom (EBL-RC53)	オイル交換	本製品脱着不要
インジェクション	純正状態	オイルフィルタ	本製品脱着不要
エンジン仕様	純正状態	JMCA 認定番号	JMCA2113007042
排気音量	Shadow / 近接騒音:91dB , 加速騒音:81dB Shadow Phantom / 近接騒音:90dB , 加速騒音:81dB	その他	排気触媒入
		注意	ABS 車(EBL-RC56)取付不可



エキパイ、ヒートガード部は過度な走行条件や長時間のアイドリング等により高温になる場合がありますのでご注意ください。  
肌の露出の多い服装での乗車はお控え下さい。

## 【取り付け工具】

・ソケットレンチ, スパナ, メガネレンチ	12mm	各 1 本
・スパナ	17mm, 22mm	各 1 本
・ヘキサゴンレンチ	5 mm	1 本
・ユニバーサルジョイント		1 本
・ラジオペンチ		1 本
・ブラストドライバー サイズ No.3		1 本

## ⚠注意

- ① 作業する時は、けが、やけど防止のため、軍手を着用して下さい。
- ② 作業するときエンジンを十分冷ましてから行なって下さい。やけどする恐れがあります。
- ③ 走行時に脱落などのトラブルが発生しないよう、各部の締め付けを十分確認して下さい。
- ④ 走行中振動によりボルト類が緩むことがありますので、定期的に増し締めを行って下さい。特に転倒後には、緩みやすくなりますので必ず点検して下さい。
- ⑤ 取り付け後、排気漏れの確認等でエンジンを始動する場合、周囲の安全を確認し、また通気の良い場所で行って下さい。
- ⑥ 車両にスイングアーム、ステップ等の改造がありますと装着できない場合があります。不正な改造によるマフラー破損等の返品はお受けしておりませんのであらかじめご了承下さい。
- ⑦ 転倒歴のある車両では、取り付けることができない場合があります。確実に取り付けることができない場合には本製品を使用しないで下さい。

## 1【純正マフラーの取り外し】

- ① サイドカバーを取り外します。
- ② Fr(フロント)側、Rr(リア)側の O<sub>2</sub>センサーカプラーを取り外します。
- ③ Fr 側、Rr 側の Ex フランジナットを取り外します。
- ④ Rr 側、Fr 側の順でマフラーマウントステーのボルトを取り外し、車体からマフラーを取り外します。

⚠ 純正マフラーを取り外しの際は怪我やマフラーのキズ等に十分注意して作業を行ってください。

エンジンポート側のガスケットは再使用しますが、劣化が激しい場合は、ガスケットの交換をお勧めします。

(ガスケット, エキゾーストパイプ: 18291-MM5-860)

- ⑤ 純正マフラーから O<sub>2</sub>センサーを取り外します。  
(HONDA サービスマニュアル参照)

- ⑥ 純正マフラーステーを車体から取り外します。(図 1)  
取り外した純正ボルト、ナット、ワッシャーは再利用します。

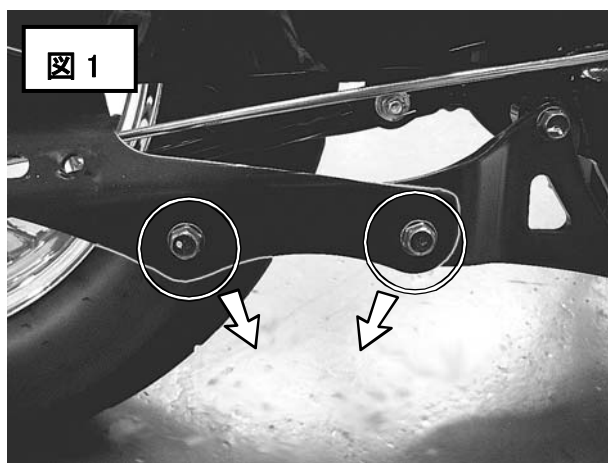


図 1

## 2【製品の取り付け・部品の準備】

- ① 純正ボルト、ナット、ワッシャーを使用し、付属品の [テールパイプステー] を車体に取り付けます。  
締め付けトルク( 22[N・m]/ 2.2[kgf・m])

- ② サイレンサーのつめに、付属品の [ラバー、プロテクター] を取り付けます。(図 2)  
取り付けの際はしっかりと奥まで差し込んで下さい。  
差込が不十分な場合、ヒートカバーが正しい位置にこない場合があります。

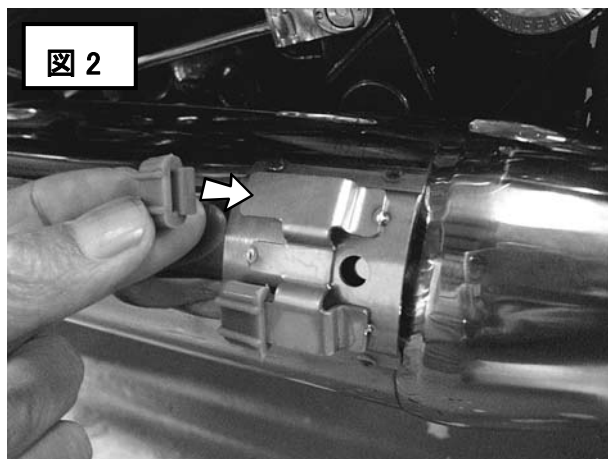
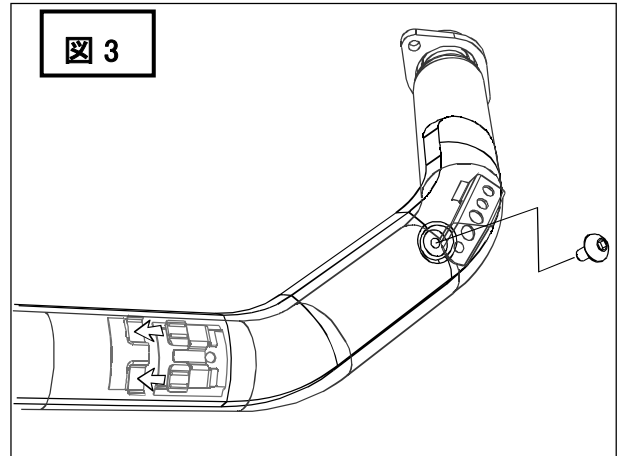


図 2

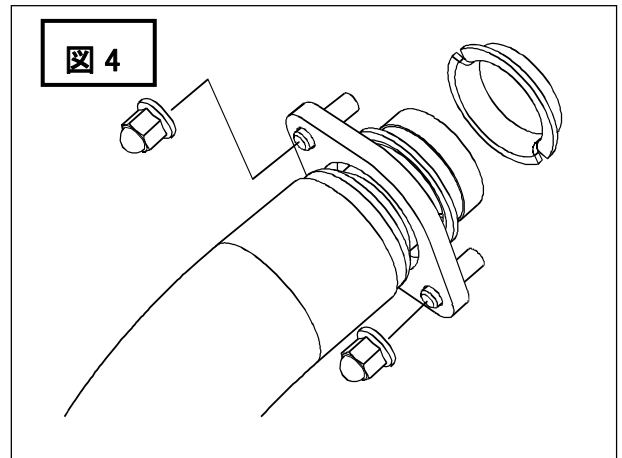
- ③ Fr/Rr ヒートカバーをマフラーに取り付け、付属品の  
[トラスネジ M6x8]で固定します。(図 3)  
(ネジロック剤の使用を推奨します。)



- ④ O<sub>2</sub>センサーをマフラー本体に取り付けます。  
O<sub>2</sub>センサー: 締め付けトルク( 25[N・m]/ 2.5[kgf・m])
- ⑤ 純正 Fr 側 O<sub>2</sub>センサーカプラーの通っていた所に付属品の  
[延長カプラー]を通し、[セルフロックバンド 2.5x100]を使用して  
仮止めます。

### 3【製品の取り付け】

- ① マフラーに純正エキゾーストフランジ、エキゾーストパイプ  
ジョイントカラーを取り付け、Ex フランジナットで仮止めます。  
(図 4)
- ② 付属品の[フランジナット M8]を使用してテールパイプステーと  
テールパイプを仮止めます。
- ③ Ex フランジナット、テールパイプステーの順で締め付けます。  
エキゾーストフランジナット: 締め付けトルク( 21[N・m]/ 2.1[kgf・m])  
フランジナット M8: 締め付けトルク( 22[N・m]/ 2.2[kgf・m])



- ④ Fr 側 O<sub>2</sub>センサーカプラーと付属品の[延長カプラー]を接続します。  
付属品の[セルフロックバンド 3.5x150]を使用し、フレームに配線を固定して下さい。

⚠ O<sub>2</sub>センサーの配線が直接エキゾーストパイプに当たらないように注意してください。

- ⑤ Rr 側 O<sub>2</sub>センサーカプラーを接続します。  
サイドカバーを取り付けます。

⚠ O<sub>2</sub>センサーの配線が直接エキゾーストパイプに当たらないように注意してください。

### 4【取り付け仕上げ】

各ボルトナット類の締め忘れが無いか確認します。  
エンジン始動前にマフラー全体を脱脂してください。脱脂しないとマフラー表面の焼け色にムラができる恐れがあります。  
エンジンを始動し各部の排気漏れが無い事を確認します。



エンジン排気ポート部分からの排気漏れがある場合は、今一度各部の締付けを緩め、エンジンポートくちに的確になじむように  
締付けなおします。



エンジン始動後15分程度は慣らし運転を行って下さい(吸音材の慣らし)。この時、白い排気ガスや、サイレンサーの水抜き穴  
から水蒸気等が出る場合がありますが、性能上問題ありません。

**【セッティングについて】**

モリワキストリート用マフラーは、すべてスタンダードの状態では性能が発揮されるように設計されています。  
したがってマフラー装着にともなうキャブレターなどのセッティングの必要はありません。  
もしマフラー交換に伴う性能悪化が見られるなら、まずエアクリーナーやプラグ等を整備してもう一度確認して下さい。

**【JMCAについて】**

全国二輪車用品連合会(JMCA)は、違法改造部品問題が直接の設立動機となり、警察庁をはじめ、国土交通省の指導のもと不法製品一掃とその製品に歯止めをかける活動をしています。  
「JMCA認定プレート」にて認可されたマフラーは、(財)日本車輛検査協会の公認検査を受け法規制値をクリアしたうえ、安全をみこした自主規制をも合格した製品です。

**車検の際は排出ガス試験結果証明書が必要となりますので大切に保管して下さい。**

**【メンテナンスについて】**

マフラーボルトの緩み、排気漏れ、転倒による取り付け不良などを定期的に点検して下さい。  
走行による汚れは、市販のピッチクリーナー等をご使用下さい。

同封の排出ガス試験結果証明書は、走行時にご携帯下さい。

本説明書は保管し、メンテナンス等の機会に活用するようにして下さい。  
製品上の問題点、取り付け時の不明点等がありましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。  
記載内容、価格、仕様等は、製品改良のため、予告なしに変更する場合があります。



株式会社モリワキエンジニアリング  
〒513-0825 三重県鈴鹿市住吉町 6656-5  
Tel 059-370-0090 Fax 059-370-0152  
Home Page <http://www.moriwaki.co.jp>